

松下さん如向。お邊へはどう下しよ
よろか。保糸金う同途ともはどう下し
よろか。私は出来るだけの事をを
ますつもりです。せつせつせり翁おき許
まかの金を出す。いろいとがでできを

まちせんが。
先日相山龍衣りゆういのクロニクル
を読みました。私は現在
自分から今までへ十年以前
に引きこもっておりました。感動かんとう
で涙なみだが止とめません。何が何をいつのまにか
了はなか。何が変わったのか。何が何をいつのまにか
体倦たいけんは何をしめたか。何が何をいつのまにか
思ひに満たされました。相山と
はへあつ日々からへ十年を隔てはいた。相山と
一つの因いん和わを持続しつりつしてきました。
食者くしやくの声こゑをあげず到いたりました。
左者さわざを決してそばに立つ者ひとが
いた。左者さわざと思おもふ者ひとが
私は様よう々職業しょくぎを経へて
たの事ことです。されば別べつにどうぞ
か、勿論むろんの事ことです。何なんをや
す。吹根ふきねの根ねもやうきは
たたかう。根ねの根ねの根ねもやうきは
たたかう。吹根ふきねの根ねの根ねの根ねもやうきは

郵便書簡



□□□-□□

松下翠柳



東京都葛飾区立石
東京拘置所

横浜市神奈川区
吉塚勝分町60
吉塚晴夫

221-□□

御元氣!

85.4.11

ま、元気なもん。
放棄か、安葬かと断念す
るところ事から後は、
公因うちです。
今年以前が金子であります。
思つがやつであります。

古く損した場合、一定の手数料で郵便局へ交換します